

浄土真宗本願寺派 仏教壮年会連盟

新役員決定



第25代専如ご門主との記念写真
第1回評議員会(2014(平成26)年7月5日~6日)

就任の挨拶

理事長 田仲隆行(奈良)



この度、浄土真宗本願寺派仏教壮年会連盟の理事長の職を賜るご縁をいただきました。精いっぱい務めさせていただきますので、よろしく願います。

今年6月6日に、法統継承式が行われ、専如ご門主への法統の継承とともに、宗祖親鸞聖人が開かれた浄土真宗のご法義の継承という、宗門にとっての重要なご勝縁に遇わせていただくことができました。当日、法統継承に際してのご門主の御消息が發布され、その決意が広く宗門内外に宣言されたところであります。

さて、本年は、第21回全国仏教壮年福岡大会を10月25日に開催いたします。仏教壮年会会員とご縁を結ぶ方々が一堂に会し、お念仏申す朋友の輪を拡げ、自他ともに心豊かに生きる社会の実現をめざす趣旨のもと、この大会を開催するものです。全国の朋友の皆さまにお会いできますこと楽しみにしております。

わたしたち仏教壮年は、連盟の綱領の精神に則り念仏者として積極的に寺院活動に取り組んでいます。そしてその願うところは、寺院仏壯の結成と活動の輪の拡がりであり、自立した組織の活性化であります。今後、一層の会員皆さまのご尽力とご協力をお願いいたします。



第13号

2014(平成26)年
10月10日発行

発行所
京都市下京区堀川通花屋町下ル
仏教壮年会連盟広報委員会

題字：理事長 田仲隆行

「朋友」とは、同信のなかま。2008(平成20)年4月の仏教壮年会連盟発足にあたり、仏壮会員が力を合わせ、ともに歩を進めていこうという願いから名づけられました。

評議員抱負

※正副理事長、評議員の任期は、二〇一四年四月一日から二〇一七年三月三十一日まで
※理事が各種委員会の正副委員長に就任

副理事長

高田康博(福岡)



この度、7月5日の評議員会で、連盟の副理事長を仰せつかりました。これからは今まで培った礎を評議員の皆さまのご理解、ご協力を頂き、更に一歩ずつ邁進していきたいと思っています。仏教壮年会連盟は仏教のみ教えをよりどころにする壮年の集まりです。自らの生き方をみ教えに学び共にお念仏申す朋友の輪を拡げ心豊かに生きる社会の実現をめざして活動していきたいと思っております。

副理事長

宮南 靖(東京)



本山での評議員会後、40年ぶりに会った関西の後輩に「宗教やっておられるんですね」と聞かれ苦笑しました。「そうとも言えるけど、ちょっと違うかもしれない」と答えた上で、浄土真宗に出遇ってから今回の会議に出席するまでの12年間を話しました。「出遇ってから何となく地に足がついてきたよ」「子どもや孫もお寺に気軽について来るよ」「わりと幸せやねん」と申したことで、後輩は勉強してみたいと思ったようでした。

評議員会の開会式でご門主にお言葉をいただき、み教えをより多くの方にひろめられるよう、微力ながらコツコツと実践いたしたく存じます。

組織拡充委員会

委員長 立花美一(和歌山)



「法統継承式」の節目の年に大役を仰せつかり、これを機縁として、より一層、仏教活動の精進に努め、朋友の輪を拡げて参る所存です。

副委員長 野原伸太(福井)



他教区の方々との交流を深め多くの事例に学びながら仏教壮年会の組織拡充を図るべく努めたい。

委員 長田久司(長野)



寺院仏教の結成に向け、自ら教区理事会や実践運動研修会等で各組に声掛けをし、まず教区での結成率25%をめざします。

委員 小竹勝則(高岡)



連盟綱領にある「お念仏申す朋友の輪」を質・量ともに成果が上げられる日々を重ねてゆきたいと思っております。

委員 矢野純行(大阪)



大阪教区の仏教壮年会登録(結成)率は、現状低いため、少しでも向上できるように努力したいと考えています。

委員 深田 篤(備後)



仏教結成の研修会を縁として役員一同、一致団結し、70単位26%で全国平均越えと加盟単位の無い組「0」をめざす。

委員 荒木勝也(熊本)



仏教壮年会は多くの方に「み教え」を聞く機会をつくることができます。門信徒が一体となつて地域の事情に応じた活動に取り組んでいきます。

委員長 福田清道(佐賀)



困難な現代社会を生きる私たちがみ教えをどう聴き、どう生きていくのかについて、委員会として取り組む課題であると思っております。

副委員長 前田浩治(山口)



朋友の輪を拡げるため、教区と中央とのパイプ役となり、現場での課題解決となる情報を発信し続けていきたい。

委員 平澤茂則(新潟)



連盟の評議員としての活動が始まります。研修委員会の所属となりましたので、2月の極寒での研修が楽しみです。

委員 小川 弘(富山)

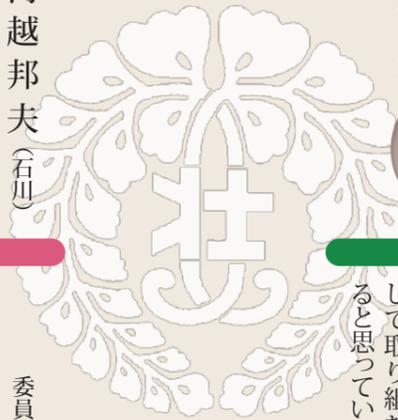


壮年会員の減少、高齢化が進む中、若い方への呼びかけと魅力ある活動を工夫して実践していきたい。

委員 河村松男(滋賀)



第25代ご門主が誕生された記念すべき年に、評議員を拝命しました。「継続は力なり」で臨みます！



委員 佐藤優一(国府)



自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現に向け、お念仏申す朋友の輪を拡げよう心して参りたい。

委員 林 時夫(岐阜)



仏教活動はイヤイヤやっても意味が無い。楽しい壮年会活動をめざし、お念仏を喜ぶ朋友の輪を拡げたい。

委員 山下和彦(長崎)



有り難いご縁に出遇い、同朋の輪を少しでも拡げることが出来ますよう微力を尽くしたいと思います。

委員 温水健一郎(宮崎)



単位仏教結成の推進と誰もが苦しみや悲しみを本音で語り合えるお寺づくりをめざします。

委員 平井義廣(鹿児島)



第25代ご門主とともに浄土真宗の教義、仏教綱領のもと多くの壮年にお念仏のみ教えを伝えたい。

副委員長 河越邦夫(石川)



このお役を「ごえん」としてお念仏の教えを寺から遠のいて若年・壮年の方々に伝えていきます。

委員 佐藤政巳(北海道)



初めて評議員になりましたが、壮年会の結成率を高めるため機関紙『朋友』を通して情報を提供していきたいと思っております。

委員 近藤吉男(東海)



広報委員会の一員として、機関紙発行・ホームページ運営を通し仏教活動促進につながる情報発信に努めます。

委員 長尾敬行(京都)



伴侶を亡くし仏教活動に参加しました。今後は心豊かな人生と終活できる人が増えるよう仏教結成に努めたい。

委員 房安 薫(山陰)



初めて評議員となり研修委員となりましたが、仏教連盟発展・充実の為、微力を尽そうと思っております。

委員 下山正勝(北豊)



正副理事長及び評議員と共に協力し合って、仏教壮年会連盟の今後に尽力して、北豊教区がより良い会に成るように行きたいと思っております。

委員 平松幹雄(大分)



連盟綱領の本意を理解し、心からお念仏申す人生を歩むためにも、仏教活動を積極的に推進していきたい。

委員長 佐藤治雄(東北)



みなさまの東日本大震災復興支援に対し感謝申しあげます。平成29年度全国仏教大会は仙台開催予定です。

教材委員会

委員 大宮健吉(四州)



各教化団体と協力し、四州教区内での仏教壮年会の加盟寺院が増えるよう努力いたします。

委員 屋我真也(沖縄)



お聴聞に育てられ、社会の問題に動く事ができました。これからは先輩の方に教えて頂きながら活動していきます。

委員長 財満賢二(安芸)



第25代ご門主のお言葉を受け、我々も現業社会人をも門徒に呼び込む意識改革が必要と思う。

副委員長 山本勝典(兵庫)



評議員会にて、専らご門主のお言葉を聞き、仏教壮年会活動が地域に刺激を与えながら共に温かいご縁が広がるように活動していきたい。

南相馬市の現状

東北教区 相馬組 勝縁寺仏教壮年会
会長 前田重光



東日本大震災から3年6ヶ月が過ぎましたが、この間多くの皆様より物心両面にわたり多大なるご支援を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

当地方は、地震・津波により住居、家族、仕事を失い、東京電力福島第1原子力発電所の事故による放射能汚染によって、避難を余儀なくされています。そのため多くの方々は今でも、仮設住宅や借り上げ住宅において、家族が分断された不自由な生活を強いられています。



復旧復興も思う様に進まず、海岸線の防波堤も壊れたままであり、白砂青松の景観も松の木1本を残すのみです。沿岸部の津波被災地は、海岸から1.5キロメートルは危険地帯として、居住制限区域となり住み慣れた

故郷を追われ、新たに土地を求めしかありません。基幹産業である農業は、放射能汚染により4年連続で水稲作付ができず、果樹農家が丹精込めて作った梨も、放射能未検出ながら風評被害で痛手を被っています。漁業は、試験操業の後、現在は31種類ほど出荷しておりますが、本格操業までには至っておりません。農業者も漁業者も、緊急雇用対策事業として水田のがれき撤去、海底のがれき撤去作業に従事しているのが現状です。

南相馬市は、避難指示解除準備区域・居住制限区域・帰宅困難区域・指定区域外の4地区

に分類され、補償の問題等により地域の連帯感が希薄になり、内にあつては放射能内部被曝という問題から、家庭内でも子どもと大人の食事を分けるといふ、一家団欒さえも持つことのできない苦しみがあります。

南相馬市の浄土真宗門徒は、今から200年前に富山地方からの移民であります。その当時から現在のような津波被害による荒れ果てた原野のような場所を、開拓開墾して美しい田畑を後世に残してくださいました。出来ることであるならば、先祖の血と汗が染みこんだ田畑を耕し、米や野菜を作り安心して食べることでできる生活を取り戻すことが、残された我々の使命ではないかと思えます。今後とも被災地に対し心を寄せていただき、ご支援賜ります様お願い申し上げます。



◆新規単位登録名簿

2013年(平成25)年11月1日～2014年(平成26)年7月31日

教区	組	寺号	単位会名
北海道	上川南組	天寧寺	天寧寺仏教壮年会
北海道	十勝組	光教寺	光教寺 光成会
東北	宮城組	明増寺	明増寺仏教壮年会
東京	茨城東組	安楽寺	安楽寺仏教壮年会
国府	高田組	明厳寺	明厳寺仏教壮年会
和歌山	海草組	蓮乗寺	蓮乗寺仏教壮年会
兵庫	阪神南組	正光寺	正光寺佛教壮年会
兵庫	阪神南組	正恩寺	正恩寺佛教壮年会
兵庫	神明組	真宗寺	真和会
兵庫	赤穂南組	浄専寺	浄専寺仏教壮年会
兵庫	氷上東組	本光寺	市島町本光寺仏教壮年会
兵庫	岡山南組	正覚寺	正覚寺仏教壮年会
四州	松山組	相向寺	相向寺仏教壮年会
備後	芦田組	明浄寺	明浄寺仏教壮年会
安芸	深川組	西法寺	西法寺仏教壮年会
山口	熊毛組	妙福寺	妙福寺仏教壮年会
山口	美祿東組	法栄寺	法栄寺仏教壮年会
山口	下関組	極楽寺	極楽寺仏教壮年会
山口	豊浦西組	安楽寺	安楽寺仏教壮年会
山口	豊浦西組	蓮行寺	蓮行寺仏教壮年会
山口	豊浦西組	妙慶寺	慶信会
北豊	小倉組	慈光寺	慈光寺仏教壮年会
北豊	小倉組	永明寺	永信会
北豊	築城組	長壽寺	長壽寺仏教壮年会
熊本	熊本西組	両嚴寺	両嚴寺仏教壮年会
熊本	託麻組	専念寺	専念寺聞真会
熊本	宇土北組	光国寺	光国寺仏教壮年会
宮崎	高千穂組	浄光寺	浄光寺仏教壮年会